

16. ④文学言語学専攻 博士後期課程

授業科目		単位		副題	備考	
		前期	後期			
日本語日本文学領域	文学分野	日本文学特殊研究A	②	②	『萬葉集』の研究	◆
		日本文学特殊研究B	②	②		◆
		日本文学特殊研究C	②	②		◆
		日本文学特殊研究D	②	②		◆
		日本文学特殊研究E	②	②	泉鏡花研究	◆
		日本文学特殊研究F	②	②		◆
		日本文学演習Ⅰ	②	②		
		日本文学演習Ⅱ	②	②		
		日本文学演習Ⅲ	②	②		
	語学分野	日本語学特殊研究	②	②		◆
		日本語学演習Ⅰ	②	②		
		日本語学演習Ⅱ	②	②		
	研究指導	日本文学特論	②	②	博士論文指導	
		日本語学特論	②	②	博士論文指導	
英語英米文学領域	文学分野	英米文学特殊研究A*	②	②	現代イギリス研究	
		英米文学特殊研究B*	②	②	19世紀イギリス小説研究	
		英米文学演習Ⅰ	②	②		
		英米文学演習Ⅱ	②	②		
		英米文学演習Ⅲ	②	②		
	言語分野	英語学特殊研究A*	②	②	英語散文史研究	奇数年度開講
		英語学特殊研究B*	②	②	記号論研究	偶数年度開講
		英語学特殊研究C*	②	②	英語史研究	偶数年度開講
		英語学特殊研究D*	②	②	認知言語学研究	奇数年度開講
		英語学演習Ⅰ	②	②		
		英語学演習Ⅱ	②	②		
	研究指導	英米文学特論	②	②	論文指導	
		英語学特論	②	②	論文指導	
		言語学	②	②	言語学概論	
言語教育学領域	共通科目	第二言語習得	②		言語習得のメカニズムと教室指導	
		文化間コミュニケーション		②	言語教育と文化	
		質的・量的研究方法		②	データ収集と分析	
		Advanced Lecture Series		①	Issues in Applied Linguistics	集中・オムニバス・複数履修可
		Distinguished Scholar's Lectures	②	②	Current Issues	集中／前期後期いずれかの開講
		ポストン研修	②	②		集中／前期後期いずれかの開講
		日本語教育科目	日本語教育特殊研究A	②	②	協働学習論
	日本語教育特殊研究B		②	②	第2言語習得研究	◆
	日本語教育特殊研究C		②	②	社会言語学	◆
	日本語教育特殊研究D		②	②	言語教育研究法	◆
	日本語教育演習Ⅰ		②	②		
	日本語教育演習Ⅱ		②	②		
	研究指導	日本語教育特論	②	②	研究指導、論文作成指導	
		英語教育特殊研究A		②		◆

16. ④文学言語学専攻 博士後期課程

授業科目		単位		副題	備考	
		前期	後期			
言語教育学領域	英語教育科目	英語教育特殊研究B	②		Research Method	◆
		英語教育特殊研究C		②	心理言語学	◆
		英語教育特殊研究E		②	コーパス研究	◆ 集中
		英語教育特殊研究F	②	②	英語教授法理論	◆
		英語教育特殊研究G	②		Language Assessment	◆
		英語教育演習Ⅰ	②	②		
		英語教育演習Ⅱ	②	②		
		英語教育演習Ⅲ	②	②		
	研究指導	英語教育特論	②	②	研究指導、論文作成指導	

<履修方法>

- (1) 所属する研究領域の開設科目の中から、特殊研究4単位、演習12単位を含み、20単位以上を修得する。
ただし別に、特論4単位以上(言語教育学領域専攻の学生は、日本語教育・英語教育のいずれか)を修得しなければならない。
- (2) 日本語日本文学領域および英語英米文学領域専攻の学生は、教育研究上有益と認められた場合、他研究領域の「◆」を付した特殊研究科目について4単位を上限とし、修了要件単位として履修することができる。
言語教育学領域専攻の学生は、教育研究上有益と認められた場合、日本語教育を専攻する者は日本語日本文学領域、英語教育を専攻する者は英語英米文学領域の、特論を除く開設科目について4単位を上限とし、修了要件単位として履修することができる。
上記いずれの場合も、指導教員、専攻主任、教務主任および授業担当教員の許可を得ることとする。
- (3) 日本語日本文学領域においては、「日本文学特殊研究」「日本語学特殊研究」の科目の重複履修を修了要件単位として認める場合がある。
英語英米文学領域においては、演習科目の重複履修を修了要件単位として認める場合がある。
言語教育学領域においては、「日本語教育特殊研究」ABCDの重複履修を、修了要件単位として認める。
また、「Distinguished Scholar's Lectures」「英語教育特殊研究E」の集中科目の重複履修を、修了要件単位として認める。
「英語教育演習」は、各期に開設された異なる担当教員の演習を、Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、各4単位、計12単位修得するものとする。
上記の履修による演習科目の重複履修は、修了要件単位として認める。

[更新履歴]

更新日	科目名等	変更内容